



発行元：医療法人 橋会 橋病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

編集：橋病院広報委員会

ホームページ：http://www.tachibana-hospital.jp



ドクタートーク

整形外科医 吉田 尚紀

皆さん、こんにちは。4月1日より整形外科医として勤務させて頂いている吉田と申します。約4ヶ月経過し、少しずつ橋病院に慣れてきたところで、自己紹介させて頂きたいと思います。実家は都城市広原町で、上長飯小学校、妻ヶ丘中学校、泉ヶ丘高校を母校としています。その後、福井医科大学を經由し整形外科医師となりました。都城は高校を卒業した時と現在もほとんど変化無く、ダイエーの焼きそばの味も変わらず美味かったのには非常にうれしかったです。また、趣味が読書で、良く都城図書館を利用するのですが、図書館の外観、中も変わってなく、とても懐かしい感じがしました。(主にハードボイルド、推理物を良く読みます。)

現在の家族構成は嫁1人と3姉妹の5人家族です。長女、次女の2人は東小学校に元気に通っています。3年生と1年生で、だんだん学校にも慣れてきていますが、この広報誌を御覧になった小学生は、小雪と鈴という名前ですのでお友達になってあげてくださいね。

3女はまだ1歳5ヶ月ですが、キャベツが好物と変わっていて、ジャスコがお気に入りのやんちゃな女の子です。

橋病院では外来、手術と忙しい日々を過ごしていますが、充実しており、患者さんとの対話が僕のエネルギーとなっています。何か分からない事や、疑問な点が有る時は何でも御質問下さい。その質問、疑問に全部答えられる様に、日々努力して参りますのでこれからもどうぞ宜しくお願い致します。

婦長さん・主任さん

『先を見る目』

一般病棟 看護主任 連城 健市

かの有名なエジソンは、白熱電球を発明するのに五千回も失敗したそうですが、その時の彼はこう言ったそうです。「五千回の失敗ではなく、うまくいかない五千通りもの方法を知ること成功した。」
 カッコいいですね。なかなか言えるものじゃないです。私達の仕事は、同じことを五千回も失敗する訳にはいきませんが、その前向きでハングリーな精神は見習いたいものです。

私が橋病院に就職して10年が経過しようとしていますが、ここ数年で色々なことが、より良い方向へと物凄いスピードで変化しており、まだまだ発展途上の状態です。都城は病院・医院が多く、整形外科の病院でも私が知っているだけでも10ヶ所以上あります。その中でも今後の発展を考えると橋病院はとて楽しみで魅力のある病院です。

私は2階病棟で勤務しており、急性期の患者様の看護をさせて頂いていますが、毎日いろいろな事で勉強させて頂いています。これからも知識・技術・経験・判断力の向上に努めて行きたいと思っておりますので長い目で見守って下さい。



七夕

7月7日七夕は、彦星と織姫が一年に一度だけ逢うことを許された日です。

そこで患者様方にもそんな夢の広がる1日を満喫していただきたいと、七夕の催しを行いました。七夕では短冊に願い事を書き、笹の葉

に飾りと一緒に結び付けますよね。ということで、患者様の願い事を結ぶための笹の葉を6月中旬に準備し、それぞれの階に設置。患者様やスタッフが自由に飾り付けをできるようにしました。今年の笹の葉は、例年になく華やかな飾りつけで、みなさんのセンスの良さが光っていました。七夕当日は当院スタッフが彦星、織姫に仮装し、各部屋を訪問。楽しく写真撮影を行いました。お食事通常とは違い、七夕用の特別食でした。患者様からは「元気がもらえた!」や「ありがとう!」の声を頂き私たちスタッフも患者様の笑顔が見ることができてとても充実した時間でした。毎年、継続して取り組んでいきたいと考えます。最後に皆様の願いが天に届きますようスタッフ一同願っております。

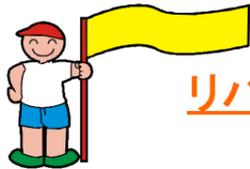


中町祇園祭

私たちの病院がある地元、中町では、毎年恒例行事になっている祇園祭が8月1日～3日まで行われました。病院から2名のスタッフが参加しました。地域行事に参加することによって、いつもお世話になっている地域の方々とおふれあい、交流することができる良い機会となりました。今後も地域の方々の協力しあい中町の発展に貢献したいです。



(今回参加したスタッフ 室屋・西川)



リハビリテーション科だより

リハビリテーション ワンポイント アドバイス

『ちょっと手を貸して』ほしいと言われた時。



1. 短い距離なら、向き合って肘を支えてあげる。



2. 介助する人は痛みがある方に立って、介助される人の腕と腰を支えてあげる。

個人情報保護に関する基本方針

当病院は、個人情報を正確かつ安全に取り扱い保護することを社会的責務と考え、以下のことを宣言いたします。

- ・ 当病院は、個人情報保護に関するコンプライアンス・プログラムを策定・運用を規定し、全ての代表者および職員が遵守することにより、個人情報の適切な管理に努めます。
- ・ 当病院は、個人情報保護の重要性について、院内に対する教育啓発活動を実施するほか、個人情報保護の管理・監査者を設置し、適切な管理・監査体制を確立し運用を行い継続いたします。
- ・ 当病院は、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などが発生しないように安全対策を実施いたします。
- ・ 当病院は、個人情報の収集・利用・提供については、個人情報に関する個人の権利を尊重し、収集目的・使用範囲の限定を明示し、適切な管理に努めます。
- ・ 当病院は、個人情報に関する法令その他の規則を遵守します。
- ・ 当病院は、以上の活動について、内容を継続的に見直し、改善に努めます。

『 実習を終えて 』

神村学園医療福祉専門学校

理学療法学科 3年 園田 郁



5月8日～7月1日までの8週間リハビリ室で実習をさせていただきました。はじめは、慣れない事も多く、戸惑ってばかりでしたが沢山の方々が支えてくださったおかげで、楽しく実習期間を送れたと思います。先生方をはじめ、多くの方に感謝しています。実習では、2年間学校の中で学んできたこととは違い実際に臨床の場でしか学べないことばかりでした。先生に言われて気づくことが多くあり、ただ単に怪我が治れば良いというわけではなく、患者様のことを本当に考えていかなければならないと実感しました。患者様を担当させていただきましたが、知識や技術不足によって患者様には迷惑をかけてしまいました。今まで以上に勉強をし、知識・技術を身につけていかなければならないと思いました。今後はもっと努力していこうと思います。短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

『 実習を終えて 』

鹿児島医療技術専門学校

理学療法学科 夜間部4年 山城 勉



今回、5月8日～7月15日の期間にリハビリテーション科にて実習をさせていただきました。貴病院での第一印象として、職員の皆様が笑顔で職種に分け隔てなく仲がよく、楽しそうな雰囲気である職場だと印象を受けました。また、知識が足りない私に多くの整形疾患のことやリハビリテーションの基本的なことなどを勉強させていただき、ありがとうございました。実習において担当させていただいた患者様・塩崎先生をはじめとしたリハビリスタッフの皆様・他職種の皆様に大変ご迷惑をかけたうえに、ご協力や丁寧なご指導、助言をしていただいたことに大変感謝しています。この実習で体験し学んだこと、ご指導していただいたことをこれからの実習、臨床の現場に出たときに活かしていきたいと思っております。短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

『 実習を終えて 』

鹿児島ハイテク専門学校

医療情報管理システム科3年 吉原 晃



2週間、診療情報管理士の方で実習をさせていただきました。最初のうちは、管理士と言っても実際の仕事など全然つかめていませんでした。しかし、この実習を通して管理士の仕事、また患者様への対応など、これから必要なことをたくさん学ぶことができたと同時に現場で自分が全然動けていないことに気がつきました。しかし、最後の方になるとなんとか仕事もわかってきて自分で少しですが動くことができた気がします。今回の実習で学んだことを活かしてがんばっていきたくと思います。本当に2週間ありがとうございました。(平成18年5月15日～5月26日迄実習)

橘病院の理念(私たちがめざすこと)

当院は「医療の質の向上」を追求し、患者様(家族)と職員・スタッフがともに「心ゆたか」になれる病院を目指します。患者様の1日も早い社会復帰(家庭、就労、就学など)を願い、地域住民から安心され、信頼され、共感を得られる病院づくりを目指します。

研修会

「栄養管理の重要とNST活動」について勉強会を行いました。



平成18年6月17日 出席者 36名

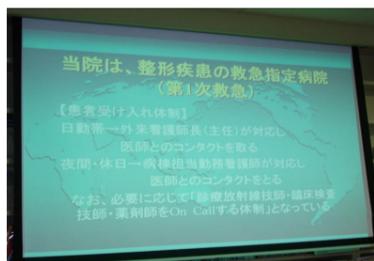
健康維持に必要な栄養管理について、医師、看護師、栄養士、薬剤師が一緒になって取り組んでいます。

講師 (株)大塚製薬工場 熊本営業所 藏満進悟氏

(アンケートの感想)

・非常にいい勉強になりました。

「救急対応について」勉強会を行いました。



18年7月24日 出席者 69名

常に迅速な対応ができるよう、職員一同がマニュアルを用いて勉強、再確認を行っています。

(アンケートの感想)

・もっと勉強したいと思いました。

・具体的な例があると、解りやすいと思う。



ご意見箱コーナー

☆ 外来・1階公衆電話横・2階病棟と3階病棟の談話室に《ご意見箱》を設置しています。

= 外来物療室にて =

** (患者様からのご意見) **

「患者さんの数に対してスタッフの人が少ない。いつも忙しそうにしている。」

☆☆ (当院の改善点) ☆☆

- ☆ 外来の患者様が多くて、待ち時間が長く、ご迷惑をおかけしております。担当スタッフを3人にしました。それでも患者様が多い時は、随時応援できる体制をとりました。又、血圧測定にも時間を要してしまっていたので、来院されたら測定できるように、廊下に血圧計を設置いたしました。来院されたら、血圧測定して頂き、血圧記録用紙をスタッフにお渡し下さい。午後は、比較的ゆっくりしていますので、午後のご利用もご検討下さい。☆



事務次長の上村です。看護部長の山元です。



☆ 外来・病室をラウンドしています。

お気軽に何でもお声をかけてください。☆



橘 病院
業務改善対策委員会

標語

6月 患者様へ 思いやりを持って やさしい言葉をかけましょう

7月 最適な入院環境になるよう 一人一人が環境整備に 努めましょう

8月 患者様 笑顔で挨拶 癒される。

9月 お互いを 気遣う心で 事故はなし。

(環境美化係より)

『手術から1年半になります』

永井歌子



先日、広報誌を戴きなつかしく拝見致しました。本当に有難う御座いました。先生始め、皆様方のお写真や色々な事を思い出しました。早いもので1年半になります。入院中のお友達からもお電話を戴きます。

平成16年正月から入院し、今は嘘のように良くなり、杖は要りませんが元気に暮しています。本当にありがとう御座いました。

今年の1月23日、山田の山路先生より少しお腹がと言われ、藤元病院に紹介してもらいました。藤元病院の放射線科の先生でした。前にお世話になっていた先生でお目にかかるなり両足を診て下さり歩き方も大変良くて驚かれました。両足の手術も診て下さり看護師さん達も喜んで下さいました。「柏木先生はすごいね。」と何回も言って下さりうれしさいっぱいでした。

先生、本当に有難う御座いました。

4月27日の診察を楽しみにしています。



『10年ぶり2度目の
膝人工関節手術を終えて』

出水ハルエ



今から10年前、宮医大で柏木先生に右膝関節手術をしていただいていたので、今までのできない痛みがとれ感謝の日々を過ごしておりました。無理してはいけなかつたわかっていながらも元気になって精出してたところ、バイクで転んだこともあって再び膝を痛めてしまったのです。近くの病院で電気治療などして頑張ってみたのですが、痛さは増すばかりでした。そんな時、柏木先生が橘病院にいらっしゃることをお聞きして相談することにしました。先生との10年ぶりの再会に胸の高まる思いでなつかしさいっぱいでした。患者の身になってやさしく迎えて下さいました。

レントゲンの結果、膝の周囲の傷みの激しさに先生もびっくりされました。なんといつてもこの痛みを取ってもらい歩けるようになりたいとすがる思いで、すべてを柏木先生にお任せして頑張ろうと決心しました。2回目の手術であることと、78歳という年齢もあって5ヶ月という長い入院生活でしたが、その間、家族や友達からの励ましに勇気づけられ大変だったリハビリにも頑張ることができました。柏木先生を始め、病院のスタッフの皆様方の熱心なご指導と支えがあって再び元気になれ、今はただ感謝の気持ちでいっぱいです。デイサービスに通い楽しく過ごしております。また、野菜も作れる様になり、子や孫達からも喜ばれております。ある程度の不自由は仕方ありませんが、痛みが取れただけでも幸せです。

10年前とは医学も進歩しており、随分治療法も変わっていて楽でした。柏木先生には、私達患者のためにもご健康で、ますますご活躍されます様、心からお祈りするばかりです。

本当にいろいろとお世話になりありがとうございました。

第6回 『 アメリカ生活③ 』

日本の散髪屋さんは、きちんとシーツをかけ、首元に髪の毛が入り込まないような処置を行い、規則的なはさみの動きと、きっちりとしたかみそりのテクニックで仕上げるという職人的な作業で仕上げていきます。

手術室に入り、整形外科や他の科の手術を見学すると、当初の印象としては、すごく上手なメスさばきのドクターもいらっしゃいましたが、その病院は、多くは日本のドクターのほうが繊細で丁寧に感じました。麻酔科も細い針を使用する腰椎麻酔は苦手のドクターが多く、麻酔科でも腰椎麻酔専門の麻酔科医がいるくらいで、全体として細かい作業は得意じゃなさそうでした。このイメージから想像し、散髪屋さんに行くのが不安でした。とりあえず近所に行ってみました。「ハイ」というかん高い声で迎えてくれたおじさんは、どう考えても‘きっちりとしたかみそりさばき’にはほど遠い印象。はさみはそんなに下手ではありませんが、左右対称でなく髪の毛の仕上げも明らかに雑でした。驚いたのはドライヤーの使い方です。当然洗髪あとの乾燥と、形を整えるためのものでありますが、このおじさんは、首や肩に落ちた毛を吹き飛ばすために使うのです。それがどこに飛んでいこうがおかまなしです。この店にはかみそりはありませんでした。生え際部分はバリカンで調整しました。ほっとしました。

今度はスタッフにおすすめのとこをきいていきました。ちょっときれいで予約制です。期待しましたが、あのおじさんと同じでした。驚いたことにドライヤーの使用法も同じでした。この国のドライヤー使用目的の定義の中には、髪の毛を吹き飛ばす、ということが含まれているのです。

ワシントンに引っ越してまた散髪屋さん探しに苦労しました。どこも同じでした。最後に行った6軒目は、韓国人の方でした。はさみの使い方は、日本的で丁寧で安心できました。でもやはりドライヤーの使用法は同じでした。散髪屋さんのはさみの使い方を観察したおかげで、子供たちの散髪も上手になりました。そして、肩や首の髪の毛は、ドライヤーできれいに吹き飛ばすようになりました。

柏木輝行



・皆さんから何か疑問に思われることやご質問があれば、当院の医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師、放射線技師、事務員がお答えいたしますので文書や口頭、メールでかまいません。お寄せください。

(メールアドレス info@tachibana-hospital.jp)

広報委員

新留ひとみ・森山善子・連城幸枝・中村みゆき・池之上浩紀・今西由紀子・田中美佳
山元加代子・小八重静香・山下みさ子・増田真樹・山口光生・小川達矢・野口勇樹
河野まさみ・園木望水・和田麻衣・井之上 綾・柏木輝行